

あたまイキイキ

音読教室



「あたまイキイキ音読教室」は、昔話や詩などをみんなで声に出して読む会です。声に出して読むことで、脳の活性化が期待できるともいわれています。

(『脳と音読』川島隆太、安達忠夫共著より)

県立図書館では、音読の技術にこだわらず、みんなで一緒にワイワイ楽しんでいます。

平成30年度後半の予定

日時

毎月第4木曜日



10/25

11/22

12/27

1/24

2/27(水)

3/28

※水曜日です

① 10:45~11:45

② 2:15~3:15

場所

小研修室 (鳥取県立図書館2階)

◎資料準備のため、できるだけ事前にお申込みください。

間違えてもいいので、気が楽。

毎回どんなおはなしを読むのか楽しみ。

声を出して読むことは気持ちいい! 頭も心も元気になった!

参加者同士で話ができることも楽しみのひとつ!

昨年度に読んだのは...

- ・『いなばの白ウサギ』『多鯰が池の大蛇』など鳥取の民話
 - ・『くわすにょうぼう』などの日本昔話
 - ・「源氏物語」など古典や、谷川俊太郎などの詩
- そのほかにも名文や論語、日本や外国の絵本など、さまざまなテキストを楽しんでいます。

童謡、唱歌も♪
簡単な手話ソング
にも挑戦!



お問い合わせ・申込先
鳥取県立図書館

〒680-0017 鳥取市尚徳町 101
TEL 0857-26-8155 FAX 0857-22-2996
<http://www.library.pref.tottori.jp/>

皆さんの地域で楽しく

あたまイキイキ音読教室を 始めてみませんか？



どのような会ですか？

県立図書館では声に出して本を読むことを楽しんでいただいています。音読の技術にこだわらず、皆さんと一緒にワイワイ楽しみながら行っています。市町村の図書館、公民館、健康教室、福祉施設などでも気軽にできます。

どうやってやるの？

基本的には皆さんで一斉に読みます。
読むのが難しいと思われるテキストの場合は、最初に進行役が1回読まれるとよいかもしれません。
ときには一人ずつ読んでみたり、皆さんで楽しく工夫してみられてはいかがでしょうか。

どんな本を読んだらいいの？

鳥取県の民話、昔話、詩、論語 など
ときにはわらべうたや童謡も♪
今まで使った本のリストもあります。
音読用セット図書もあります。

本はどうやって用意するの？

県立図書館の本はお住まいの地域の図書館で借りることができ、返すこともできます。市町村図書館にご相談ください。

★詳しくは鳥取県立図書館の
ホームページをご覧ください。

<http://www.library.pref.tottori.jp/ikiiki/>

本選びや会の進めかたなど、ご不明な点は
県立図書館職員にお気軽にご相談ください。
体験も随時受け付けています。



鳥取県立図書館（高齢者サービス担当）

☎0857-26-8155